※令和４年度以降入学生用

学校番号	T3005

令和８年度　学総合

教科	学総合	科目	（学）産業社会と人間-2	単位数	１単位	年次	１年次
使用教科書	自主教材						
副教材等	実践　産業社会と人間（実教出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「産業社会と人間」は、自分の将来について考える時間です。自分の将来を考え、その将来に向けて、高等学校でどのように学んでいくのかも考えていきます。
・授業では、主体的な取り組みが大事です。どんな課題に対しても、自分の意見を考え、発表や議論をする活動を行います。

2　学習の到達目標

・職業の種類や特徴、勤労の意義について理解し、社会生活や職業生活に必要な知識・技能を身につける。
・自分の考えをまとめ、文書やプレゼンテーションなどで表現することができる。また、自分の考えと他者の考えを分析しまとめることができる。
・自分の進路やライフプランに学んだことを活用しようとする姿勢を身につける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	社会生活や職業生活に必要な基本的知識や技能、望ましい勤労観や職業観を身につける。	世の中の様々な事象を自分の課題として捉え、課題の発見や解決のために自分や他者の意見を総合的に分析しまとめ、場面に応じて適切に表現することができる。	自分自身の進路やライフプランと他者との関係について分析や評価を行い、自己実現に向けた豊かな人間性を養い、社会で活躍することのできる人材をめざす姿勢を身につけることができる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
後期中間考査	系列学習	・系列体験 ・先輩講座	a：各系列について基礎的な知識や技能を身につけることができる。 b：自分自身の進路に必要な選択を考えまとめることができる。 c：自分自身の進路を積極的に考	授業プリント 授業態度	授業プリント 授業態度 発表	授業プリント 授業態度 振り返り

※令和４年度以降入学生用

まで			えることができる。			
後期期末考査まで	将来設計	・マネープラン ・ライフプラン ・リスクマネジメント	a：ライフイベントで必要になる費用や賃金及びさまざまなリスクについての基礎的な知識をみにつけることができる。 b：自分自身の将来に必要な選択を考えまとめることができる。 c：自分自身の将来を積極的に考えることができる。	授業プリント 授業態度	授業プリント 授業態度 発表	授業プリント 授業態度 振り返り

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度